## 外国にルーツがある介護労働者の 食事介助に着目した映像教材の作成



野田由佳里1)\*,松田愛美2),髙橋由紀3)松山美紀4),齊藤美由紀5)

1)聖隷クリストファー大学 2)神奈川県立保健福祉大学 3)北海道医療大学 4)国際医療福祉大学 5)日本福祉教育専門学校

外国人介護労働者の入国前研修の中の一カリキュラムに着目して利用者理解の動画を通して、日本での就労後に食事介助を円滑にできるよう、【日本の食文化】【日本の介護環境】【日本における食事介助の考え方】を整理し、解説を加えた動画作成により、多くの訪日介護労働者のリアリティショックの末然防止を目的とした。

方法

的

取り組み期間を事前に四段階設定(アセスメント・計画・映像作成・映像の具体的使用例を検討)し、研究推進のため、リモート会議で打ち合わせを実施した。



・月に1回のリモート会議、数回のメール会議、対面では、キックオフミーティング(6月29日30日)シナリオ作成ミーティング(10月26日)を行い、4事例とした。動画撮影(1月10日)では、39シーンの撮影を終えることができた。1月~3月には成果物の活用方法について、3回のリモート会議を実施した。

70 7		- 17. CG/L. 17.	3月には成果物の活用
シーン 名	シーンの コンセプト	具体的内容	学生へ考えてもらう ポイント
遠藤さんの 入浴 ①	入浴時の声 掛けに対し ての受け答 え	入浴時の声 <mark>掛け</mark> に対 しての受け答え	入浴時の「お風呂に行きませんか」という声掛けに対して「今日はおふろの日だったかい」、「そうですよ、ゆっくり入ってきてくださいね」「ありがとう。お風呂だ好きなの」など会話のキャッボールをしている
遠藤さ んの 入浴 ②	コミュニケー ションがうま くとれない		入浴時、「お風呂に行きませんか」と声をかけると、 一点を見つめながらぼそ ぼそと話している「そうだよ。満州にいっていたんだ よ」と言っている
大井さ んの 入浴 ①	ス <mark>メン</mark> トの補 足】	1人目の職員(はきはきとした印象)が入浴に誘うが、「今日は何か咳がでるみたいだから、入りたくないわ。」とやんわり断る(できたら他の人もいる場所)。	利用者の本音を引き出すためのコミュニケーションについて考える。 職員の雰囲気や、環境の影響について考える。
大井さ んの 入浴 ②		別の職員(穏やか、優 しそうな印象)がもう 一度声をかけに行き、 どうしたのか話を聞く。 前回のお風呂で、体 のバランスを崩し、滑 りそうになったのが怖 くて入りたくないと話 す。	
遠藤さ んの 日中 の様 子③	服を買って きている	「遠藤さん、後見人さんが洋服を買って が洋服を買って 持ってきましたよ。素 敵ですね!明日はこれを着ましょうか」と 笑顔で利用者に持って行く。利用者は首を かしげる	洋服を作る仕事をしていた(職歴から考える) お洒落なが好きな利用者 介護者の声掛けはこれでいいのか考える



## 結果

2022・2023年度の研修モジュールに参 画したメンバー研究協力者で、介護職員役、 高齢者役を演じた。二か年の反省点から、時 間管理や、事例設定が重要だという共通認識 を持つことが、研究推進の要となった。また 2023年度の事例に関して、数日間の生活の 様子となるよう、場面設定も丁寧に行い、具 体的には、事例の基礎情報を検討し、フェイ スシート・情報収集シートに事例の情報を書 き込み、情報に基づき、コミュニケーション、 移動、排泄、入浴、食事、着脱、清潔、余暇 支援、対人関係(他利用者、家族)、良いケ ア、悪いケア、好きな職員、嫌いな職員、ベ テラン職員、新人職員について撮影シナリオ を作成した。使用科目等を限定せず、事例を 点や線で撮影することで、汎用性が高く、利活用のしやすさを更に重視した。2024年度 の取り組みとして、食事が文化的な背景で日 本との差に戸惑うことが一番多いと想定し、 様々な内容を撮影した。実際に東南アジアで 送り出し機関で入国前研修を担当する介護教 員数名に内容を視聴確認して貰い、①日本人 の食習慣の理解がしやすい ②食事介助の説 明がしやすい ③施設でのケアのイメージが しやすいなどの高評価を得ることができた。 一方で、【食器・自助具】【主食と副食を混ぜない】食文化の映像や、現地では出会った ことがない【認知症ケアの様子】【90歳、 100歳の高齢者】に関する映像などの要望が 出された。また、外国人介護労働者の入国前 研修の教材作成を目的としたが、介護福祉士 養成課程の介護実習前の施設ケアの理解とし ても利活用できると、研究意義を見出すこと ができた。今回撮影した動画の具体的な使用 方法は検討途中であり、直近の課題である。



【文化】【介護環境】【介助の考え方】など視点整理も重要であり、外国 人介護労働者の就労定着を促進する上で映像教材の有効性を一部見出すこ とができた

学会発表:第31回日本介護福祉教育学会発表予定